

再生

食物については、(一)玄米食に切り換えること。(二)野菜類を豊富にとつて、(三)蛋白質は肉類からでなく、なるべく食物性蛋白質に切りかえること。すなわち豆腐その他、大豆から作ったものにし、できるだけ、(四)白砂糖を減らすこと。

森信三先生一語千鈞より

山又

山又



# 父親人間学入門

森 信三先生 講述

実践人福岡仁風読書会 第二〇五回 4月12日(土)  
場所：仁風庵

## ―父として・人間として―

### 十五 趣味と教養

**流水不争先** 前章の「地位と名声」については、何だか曖昧ともいえる様な事を申したようですが、しかしわたくしとしては、(一)人間として名利を求めたがるのは、自己保存の本能として一面ムリからぬものがあるということ。次に

(二)さりながら、人は他面名利の念を超える処がなければ、天地・人生の真の味わいは分からないということを申したかったのであります。しかし(三)人間というものには名利の念を超えるということは真に容易なことではなく、お互いにこの肉体をもつ限り、名利の念の完全なる根切りは出来がたいのではあるまいかとも思われるのであります。

わたくしの様なものでも時おり揮毫を頼まれることがありますが、時によつては「流水不争先」というコトバを書くこともあります。これは現世的な榮進の道を、アクセク生きてきた人が、あげくの果てついに開眼せられた一境地を申したものとかわるるのであります。いつも申すのですが、人間は自分の実力相応の地位より一段か一段半低い処に甘んじて、悠然とゆとりをもつて生きる生き方というものの、男の生き方として好ましいのではなからうかと思うのです。

ところで本題の「趣味と教養」という問題ですが、人間は本業の他に何か一つ趣味をもつべきだと言われますが、尤なことでもあります。もつとも人々の中には本業の仕事そのものが楽しみで、他に趣味を求める気もなく、また時間的にもゆとりが無いという人もいられるわけで、これもまたよからうかとも思います。と申すのも、もともと人間にはそれぞれの生き方があるわけで、一概には申しにくいわけですが、ただ定年退職後の生き方を考えた場合には、本業の他に何か一つ

(実践人の家の会員であればなたでも参加できます。  
(参加費無料) 詳細は、世話人へお問い合わせください。

くらいの趣味はあつた方が、晩年の生活に一段と楽しみが加わるだけでなく、そこには又人間的な深みも感ぜられるのではないかと思います。わたくしは、三代のなかばすぎより「石」の趣味を持ち出して、それが唯一の趣味だったわけですが、その後愛好家がふえて「石」ブームになったのでピタリと止めました。とにかく今なお「石」をはじめとして、陶器や絵画は観るのが好きな方であります。これも実父の方からの血の影響かと、この歳になつて改めて思う次第であります。ところで序に申しますが、わたくしは血液型はB型でありまして、どちらか言えば多角的関心の方ですが、いつも申すように、腰骨を立てることによつて、かろうじて主体性が保てたかに思う次第です。それにつけても思うのは、十五歳のとき岡田虎二郎の偉容に接して、それ以来つねに腰骨だけは立てつづけて今日に到つた恩恵のありがたさを、痛感せずにはいられないのであります。このようにわたくしの根は多角的関心のつよい方ですから、草木や野草にも多大の関心を寄せるのであります。それも野草の花をコップにさして娛しむというようなやり方であります。

#### 趣味の条件

ですからわたくしの趣味と申ししましても、時間も費用もほとんどかからぬわけで、その時どきに廻りあつたものを出来るだけ噛みしめて味うという程度ですから、これが趣味と言えるかどうか甚だ疑問ですが、生涯素人の勝手な味わい方をしているわけでありまして。ところで「趣味」と一口に申ししましてもスポーツ・音楽・書画・陶芸をはじめとして詩歌・園芸・囲碁・魚釣・その他まことに千差万別で、一々あげればキリのないほどで、ここにもまた人間のもつ多様性の味わいの尽きせぬものを感じる次第であります。

そこでわたくしの考え方としては、一般的には趣味はあまり時間と費用のかからぬことが望ましく、かつ出来れば相手を必要とせぬもので、自分一人で楽しめるものがよいのではないかと思われます。こんなことを申しますと、必ず一笑に付せられましようが、趣味の本旨からいえば、娛しみ味わうのが目的であつて、技を競い合うのが目的ではないはずで、また本業以外にあまり時間と労力を費すようではならぬのではないでしょう。その上に、家庭経済の上からも、趣味への出費は出来るだけ押えねばならぬはずであります。ところが、人間のもつ本性として、なかなかそうはいかぬもので、詩歌を例にとつて見ましても、結社に入りますと、出品作品で技を競う気持ちにおのずからなるわけであり、結社に入りますと会費その他の出費も重なるわけであります。ところが結社に入ることによつて、指導を頂ける上に切磋琢磨の機会にめぐまれ、作歌持続の機会に多くめぐまれるという利点があるわけで、いずれにしても「両方よい事はない」わけで、一長一短と申しましようか、いずれにしても最後は本人の決断次第という事になりまそうかと思われます。

話は変わりますが、戦前わたくしは大阪の天王寺師範に長く教職をとつていた關係上、今なお国民教育者と多くの縁を頂いてゐるわけですが、教育者に対してわたくしほど「定年退職後の生き方」について力説して来たものは少ないのではないかと思ふほど、晩年の生き方を説いて参つたのであります。

その内の一つとして、若き日から晩年にそなえて、ゼヒ趣味をもつようにと奨めてきたものです。趣味は若い時に入門の手ほどきを受けておりませんと、晩年になつて始めたのでは、遅きに失するクライがありますゆえ、なるべく若い日から基本の習得を心掛けたいものであります。

## 人間のたしなみ

ところで趣味とならんでよく言われるのは教養というコトですが、これは人間の香りとでもいふべきもので、單なる博識だけでは決してないはずで、で

すから教養とは、一部の切り売りの知識の豊富さや、ましてその見せびらかしなどでは断じてなく、その人のもつ人間的なたしなみというものだと思います。それゆえ教養とは、全人的な品位というか香りともいふべきもので「清度」、「清悦」「清朗」という一連の漢語のもつニュアンスに通ずるものとも申されましようか。

同時にこうした教育を身につけるには、これまた一朝一夕にできることではないわけで、それには一かどの書物に接し、一かどの人物に随き、できるだけ一流の物に触れるということが肝要かと思われます。しかしこれがまた実際にはなかなか容易でないわけですが、この内でも良書に親しむということが、一ばん手つとり早い近道かと思われます。そして次に大事なことは「師を求め、師に随く」ということですが、「師を得る」ということは、その人の一生にとつてまさに運命の岐路ともいえましよう。しかもこれは「求めよ、さらば開かれん」という聖書のコトバの通り、自ら求道の志なくば、かなえられるものではないのであります。

歴史上皆さん方もご承知のように「松坂の一夜」における加茂真淵と本居宣長の「であい」や、また中江藤樹の門を三度叩いた熊沢蕃山といい、師弟邂逅の因縁の不可思議さを痛感せずにはいられません。こういう歴史的な事柄でなくとも、わたくしたちの生涯を決する出あいというものが、大小さまざまに生起しているわけでありまして、「時」や「人」そして「もの」さえおろそかにしない所にリツパな「であい」に逢着できるものでましよう。

ところで、教養すなわち「人間的たしなみ」ということですが、その端的なあられわれは、言葉や態度に最もよく現われる故、それらの慎しみ深さということが、ある意味で教養のバロメーターといえようかとも思われます。とりわけ「コトバの慎しみ」ということは、いかほど心得ましても、心得過ぎるということはないと思われるほどでありまして、このことは良寛禅師の「戒語」を見ても分かるわけであります。

## 第一章 掃除が奇跡を起す

### なぜ、トイレ掃除なのか？ 五つの効用

私が、「なぜトイレ掃除か」ということについて考えていることは、五つあります。これは「日本を美しくする会」「掃除に学ぶ会」でも使われ、心にとめておいてもらっています。その五つの効用をご紹介します。

#### ③ 感動の心を育む

感動こそ人生。感動が生まれるには自分自身も感動しやすい人間になることです。手と足と身体を使い。さらに身を低くして取り組むトイレ掃除は、感動の心を生む最良の実践です。

「自分がこれだけやったから、こんなにきれいになった」という達成感は感動の最たるものです。ゲームの画面をクリアにしていくのとはわけが違います。ゲーム世代といわれる子どもたちが、自分の手でトイレをきれいにした後の笑顔は最上級の輝きを放ちます。

それは、そういう体験をこれまで大人がさせてこなかっただけなのです。感動する心がなければ、気づく心も育ちません。感動するからこそ、次に何をしたらいいだろうという前向きな動きが生まれるのです。

感動は分かち合うことでも大きくなります。自分の力を出しきった人、それまで気づかなかったことに気づいた人のすがすがしさに私たちは感動します。またその感動は人に喜ばれて何倍にも大き

くなります。きれいになった場所を使う気持ちよさを人に味わわせてあげられる。そのことを幸せと感じられる人こそが、本当に幸せになれるのだと思います。

#### ④ 感謝の心が芽生える

人は幸せだから感謝するのではない。感謝するから幸せになれる。その点、トイレ掃除をしていると小さなことにも感謝できる感受性豊かな人間になります。

トイレ掃除は人のやりたがらない仕事です。自分でトイレ掃除をすると「なぜ自分がやらなければいけないんだ」という気持ちが「どうしてこんなに汚くなってしまったんだろう」「今までは誰が掃除をしてくれていたんだろう」という気づきが変わっていきます。その気づきが「こんなに汚いところを掃除してくれてありがとう」という感謝の心を生みます。

「〇〇次第」という言葉がありますが、この〇〇に「相手次第」「お客様次第」と他人をあてはめて、物事を人のせいに行っているようでは、感謝の気持ちは生まれません。すべてを「自分次第」「工夫次第」「努力次第」と考えることができるようになると、自然とまわりに感謝するようになります。

トイレ掃除も、「汚した人が悪い」と人のせいにして放っておいて状況が改善するということはありません。自分の身を低くして手足を使つて磨き、美しくする。そのトイレを人が大切に使ってくれるようになれば、「きれいに使ってくれてありがとう」と感謝することができ



日本一きれいな博多駅・福岡の街に！

第 377 回

# 博多駅 早朝清掃

毎月 **8** 日 午前6時15分～

【第一回】平成5年12月8日開催

福岡実践人・JR九州博多駅  
精華女子高等学校・福岡掃除に学ぶ会

 **ハウスマイト**



## 第377回 博多駅早朝清掃 32年目

4月8日(火曜日)

47名参加



2025/04/08

博多駅早朝清掃が377回目、今回から精華女子高等学校の新3年生が司会進行を担ってくれることになりました。この日は、入学式で在校生は休みですが、お掃除のためにだけに博多駅に足を運んでくれました。大学生になった三人も後輩の新三年生の応援に駆けつけてくれました。このような善き伝統を博多駅早朝清掃に参加し続けたことで出来上がったとすれば、天界の帆足先生も本望でしょう！  
帆足先生、博多駅早朝清掃の世話人をさせて頂きありがとうございます。 世話人：けさえもん 拝





お掃除の歌を熱唱

2025/04/08



先輩後輩が仲良く前に立ってくれています

8



初参加の方たち

2025/04/08



自主的に色々な行動へ！



道具係も務めてくれています

2025/04/08



感想発表も素敵な笑顔

2025/04/08



最高の笑顔をどうぞ！！



2025.4.20 於：大阪掃除に学ぶ会



大 阪 天 満 宮

2025.4.20 於：不尽掃除に学ぶ会



森 信 三 先 生 ゆ か り の 立 花 駅 前 清 掃



念願の森信三先生全集14巻を入手（最幸）



～古き良き時代の日本再生～

# とんぼろ

Instagram



@RAKUNQUJIN1962

＝ ＝ ＝ 心を耕し、生を拓く ＝ ＝ ＝



第 2 回 年 次 大 会



## 2025.4.5 鹿児島県薩摩川内市



同志道友が串木野新港に到着→新造船「結KOSHIKI」



今回の年次大会に1300Km離れた宮城県多賀城市より乗船



大会前夜は、袈裟右衛門の甑島応援隊の「漁火」で小宴



## 2025.4.5 於：長目の浜にて第2回年次大会お掃除



第一回と同様の長目の浜田之尻展望所より海岸へ降りるコースを選択



意気揚々とお掃除に取り組もうとする道友達の笑顔最幸



海岸へ降りた道友達の笑顔が消え背中には哀愁を感じ無言になった！



# とんぼろ掃除に学ぶ会／薩摩川内市 in長目の浜

## 第26回 長目の浜海岸清掃 《楽農人／とんぼろ海掃隊》



後援



第二回とんぼろ掃除に学ぶ会「長目の浜海岸清掃」の実績をもって、4月21日環境省自然環境局 国立公園課及び同省環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課の担当職員と霞が関で面談することが出来ました。これまで喉に刺さっていた棘がスーッと抜けた瞬間でした。長目の浜の漂着ごみZEROに大きく前進することを確認いたしました。名実ともに眺めのいい浜「長目の浜」の実現ががそう遠くない時に！！





再生四月号

令和七年五月八日発行 (毎月一回八日発行)

創刊 平成二十八年九月一日

発行人 富吉製装右衛門



根っ子の  
友は  
ありがたき  
哉

	5月					6月					7月				
日	5	8	17	18	31	1	8	15	17		6	8	13	20	17
曜	月	木	土	日	土	日	日	日	火		日	火	日	日	木
行事活動名	長目の浜海岸清掃 第28回	博多駅早朝清掃 第378回	福岡空港ミリオン清掃84回 夢拾い	戒壇院早朝作務 第24回	福岡掃除に学ぶ会 世話人会	長目の浜海岸清掃 第29回	博多駅早朝清掃 第379回	戒壇院早朝作務 第24回	福岡空港ミリオン清掃85回 夢拾い		多賀城掃除に学ぶ会 年次大会	博多駅早朝清掃 第380回	長目の浜海岸清掃 第30回	関西ブロック大会 in 大阪	福岡空港ミリオン清掃86回 夢拾い
場所	鹿児島県薩摩川内市	博多駅博多口	福岡空港周辺	太宰府市戒壇院境内		鹿児島県薩摩川内市	博多駅博多口	太宰府市戒壇院境内	福岡空港周辺		宮城県多賀城市	博多駅博多口	鹿児島県薩摩川内市		福岡空港周辺
開始時刻	6時30分	6時15分		6時30分		6時30分	6時15分	6時30分				6時15分	6時30分	6時30分	
運営団体	楽農人 とんぼろ海掃除隊	福岡掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	太宰府作務に学ぶ会		楽農人 とんぼろ海掃除隊	福岡掃除に学ぶ会	太宰府作務に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会		多賀城掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	楽農人 とんぼろ海掃除隊	大阪掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会

上記行事予定表は、富吉の参加予定の行事を掲載させていただいています。  
その他、活動しているお掃除実践もごございますので、事務局にお問い合わせください。

発行人(編集人)富吉 製装右衛門

◇NPO法人福岡実践人 福岡掃除に学ぶ会

Lineグループ運営:福岡清爽クラブ

◇福岡仁風読書会

◇NPO法人楽農人 とんぼろ掃除に学ぶ会

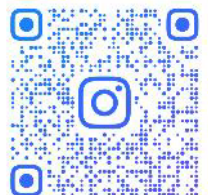
〈合同事務局〉〒811-2247

福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2丁目4番3号 《仁風庵》

TEL 092-931-8155 FAX 092-931-8120

E-mail fukusoukai@souji.link (掃除)

こしき仁風庵:鹿児島県薩摩川内市里町里90番地



@F\_JISSENJIN



「再生」に掲載している写真は、富吉が撮影・管理しています。必要な方は事務局までご連絡ください。